

(仮)浦宿橋上部工工事



東日本コンクリート株式会社

工事概要

1. 工事場所：(一) 石巻女川線 牡鹿郡女川町浦宿浜 地内
2. 工事期間：(自) 平成30年2月17日
(至) 平成32年6月30日
3. 発注者：宮城県土木部 東部土木事務所
4. 請負者：東日本コンクリート株式会社

設計条件

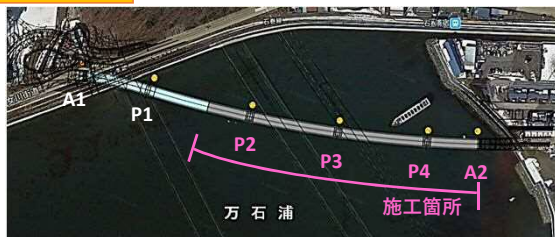
- ・構造形式：ポストテンション方式PC5径間連続箱桁橋
- ・橋種：プレストレストコンクリート道路橋
- ・道路諸元：第3種 第2級 (V=50km/h)
- ・橋長：324.0m
- ・径間長：50.500m+85.000m+2@72.000m+41.900m
- ・総幅員：0.5m+2@3.25m+0.5m (車道)
- ・斜角：90° 00' 00" ・活荷重：B活荷重

工事計画

本工事は、万石浦内に架かるコンクリート橋工事です。浦宿浜地内における災害発生時等の避難や地域間アクセスの向上、防災ネットワークの構築を目的とし建設されます。橋長324mのうち、P2橋脚からA2橋台までの橋長221.7mを張出し架設工法で施工を行ないます。A1橋台からP1橋脚は石巻線を跨ぐ事から、JRの施工となります。そのためJR施工完了後に本工事区間と接続し、橋として完成します。

長い工事期間となりますが、皆様の生活に支障が伴わないように施工について鋭意配慮致しますので、何卒ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

施工箇所

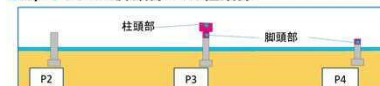


施工状況イメージ図



施工順序

Step 1 P3・P4脚頭部・P3柱頭部



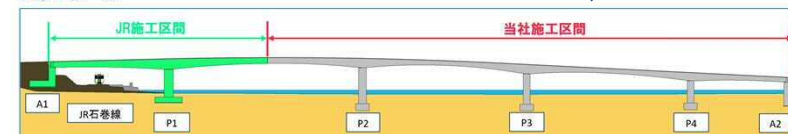
Step 2 P3張出し施工・P2脚頭部



Step 3 P2・P4柱頭部・張出し施工



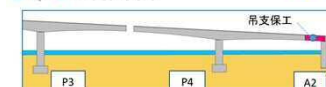
Step 7 完 成



当社で行なう、P2～A2間の施工を紹介します。
海の上での作業となります。



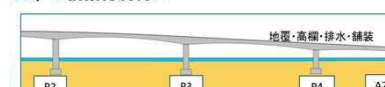
Step 4 A2側径間部



Step 5 中央閉合部



Step 6 橋梁付属物工

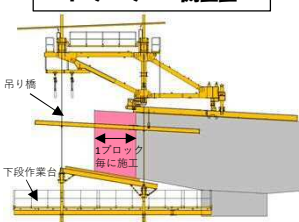


安全第一で
施工します。

張出し施工とは

柱頭部の施工終了後、片持ち張出し架設を行ないます。張出し架設工法は、移動作業車（トラベラー）を用いて橋梁下の制約条件に関係なく架設可能な工法です。この工法により地面から荷重を支持する支保工での施工が不可能であった渓谷・海峡・大河川の架橋が容易にできます。

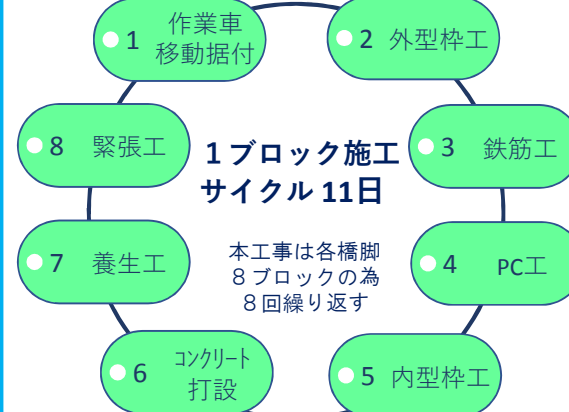
トラベラー：側面図



参考写真：張出架設状況



1ブロック施工サイクル



プレストレストコンクリートとは

プレストレストコンクリートとは、コンクリート最大の弱点である「引張力に弱いこと」を克服して、頑丈なコンクリート橋を製作する工法です。橋梁内にケーブル（PC鋼より線）を入れて、引張力に耐えることが可能です。

PC鋼より線は、橋梁工事などに用いられる構造物の緊張材（強くする材料）です。材質は高強度の鋼でできています。

本工事では、縦方向には主ケーブル、横方向には横締めケーブルを入れて引っ張った後、定着具で固定します。

標準部：断面図

